

新規導入編

GLOBBEがインストールされているコンピューターに、GLOBBE V-styleをセットアップする方法を解説します。

1. セットアップの前に	2
2. プログラムのインストール.....	4
3. プロテクトの設定（ネット認証 占有）	6
【補足】ZEROでネット認証（占有）を使用している場合	8
4. プロテクトの設定（ネット認証 LAN）	9
5. プロテクトの設定（ネット認証 共有）	10
6. プロテクトの設定（SNS-W）	11
7. プロテクトの設定（SNS-LAN-X）	12

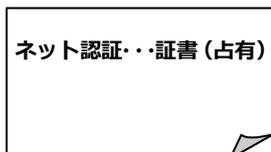
1 セットアップの前に

プロテクトタイプの確認

GLOBE V-style のプロテクトには次の 5 種類があります。

お持ちのタイプを確認し、ネット認証ライセンス証書または USB プロテクトを準備します。

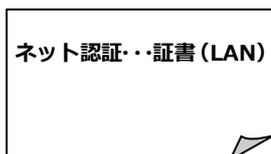
ネット認証ライセンス（占有）



USBプロテクト【SNS-W】



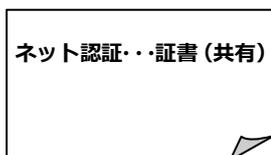
ネット認証ライセンス（LAN）



USBプロテクト【SNS-LAN-X】



ネット認証ライセンス（共有）



※ プロテクトタイプは、同梱の「お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書」にも記載されています。



● セットアップの前に確認してください

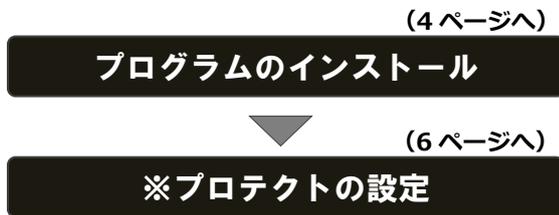
- ・ セットアップするには、「コンピューターの管理者（アドミニストレータ）」権限のアカウントでログインしている必要があります。
- ・ セットアップ中にコンピューターの再起動が必要な場合があります。起動中のプログラムがあれば、終了しておきます。
- ・ お使いのウイルス対策ソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。このような場合には、ウイルス対策ソフトなどの常駐プログラムを一時的に終了してから、セットアップを行ってください。

新規セットアップの流れ

GLOOBE V-style のセットアップは、プロテクトのタイプに応じて以下の流れになります。

※「プロテクトの設定」は、GLOOBE から V-style を起動したときにプロテクトの設定画面が表示された場合に設定します。

■ ネット認証ライセンス（占有）の場合



■ ネット認証ライセンス（LAN）の場合

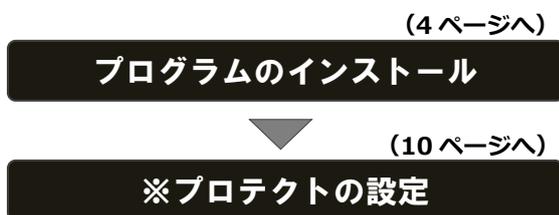
サーバー

サーバーのプロテクトのセットアップがまだの場合は、GLOOBE Architect のセットアップガイド「新規導入編」の「ネット認証 LAN のセットアップ」を参照してください。

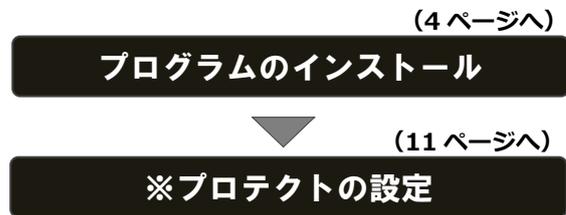
クライアント



■ ネット認証ライセンス（共有）の場合



■ USB プロテクト【SNS-W】の場合



■ USB プロテクト【SNS-LAN-X】の場合

サーバー

サーバーのプロテクトのセットアップがまだの場合は、GLOOBE Architect のセットアップガイド「新規導入編」の「SNS-LAN-X のセットアップ」を参照してください。

クライアント



2 プログラムのインストール

GLOOBE V-style と関連プログラムをインストールします。

1. コンピューターに「GLOOBE V-style のインストール DVD」をセットします。
2. 「一括インストール」を押します。

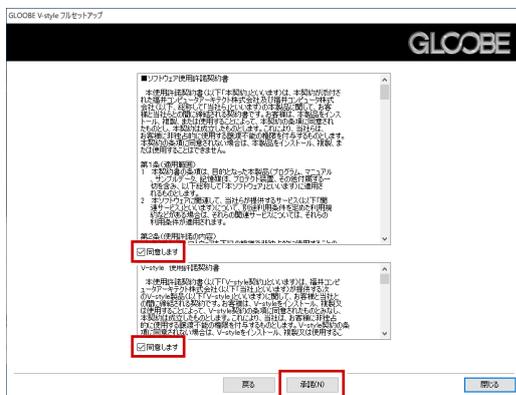


※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

3. 「セットアップ開始」を押します。

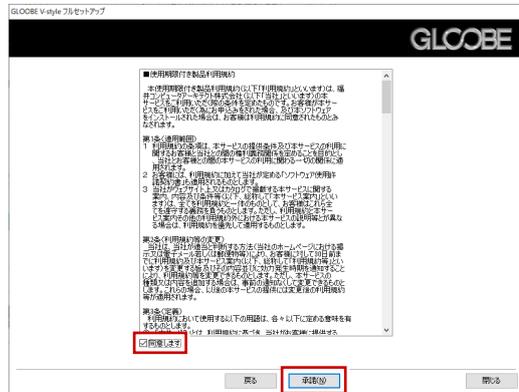


4. ソフトウェア使用許諾契約書および V-style の使用許諾契約書を確認の上、「同意します」にチェックを付けて「承諾」を押します。



※ お使いのコンピューターが必要な動作環境を満たしていない場合は、「一括インストール」の実行後にセットアップが継続できないことをお知らせする画面が表示されます。問題となっているシステム環境を改善してから、再度セットアップを実行してください。

5. 使用期限付き製品利用規約を確認の上、「同意します」にチェックを付けて「承諾」を押します。



6. プロテクトのタイプを選択して、「次へ」を押します。



※ LAN モードを使用する場合は、「LAN モード」を選択して「サーバー名」にネット認証 LAN サーバーをインストールしたコンピューター名を入力します。



設定により「ポート番号」が表示される場合があります

※ USB プロテクト [SNS-W] を使用する場合は、「SNS」を押して「USB ローカル」を選択します。



次ページへ続きます)

- ※ USBプロテクト【SNS-LAN-X】を使用する場合は、「SNS」を押して「LAN」を選択します。「サーバー名」にSNS-LAN-Xサーバーをインストールしたコンピューター名と設定した「ポート番号」を入力します。



7. セットアップの構成を設定して「次へ」を押します。

● コンピューターの時計

日時がずれていると、ライセンスを正しく認識できません。右側のボタンを押して、正確な日時を設定してください。

● インストール先

例えばDドライブにインストールする場合は、パスを「D:¥FcApp」に変更します。



8. 内容を確認して「セットアップ開始」を押します。



プログラムのインストール処理が開始されます。インストールするプログラムや動作環境によっては、時間がかかる場合があります。

9. 完了のメッセージが表示されたら「閉じる」を押して、画面を閉じます。



- ※ インストール終了後、以下のメッセージが表示されたら「はい」を押して、Windowsを再起動します。



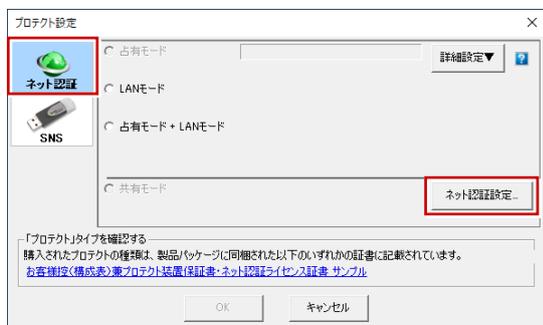
以上でプログラムのインストールは完了です。
GLOBE から V-style を起動してみましょう。
GLOBE とプロテクトが異なる場合、プロテクトの設定画面が表示されます。下記のページに進んで V-style のプロテクトを設定しましょう。

ネット認証ライセンス (占有) の方は 6 ページ
ネット認証ライセンス (LAN) の方は 9 ページ
ネット認証ライセンス (共有) の方は 10 ページ
USBプロテクト【SNS-W】の方は 11 ページへ
USBプロテクト【SNS-LAN-X】の方は 12 ページへ

3 プロテクトの設定（ネット認証占有）

GLOBE から V-style を起動したときに「プロテクト設定」画面が表示された場合は、次のように設定します。

1. 「ネット認証」の「ネット認証設定」を押します。



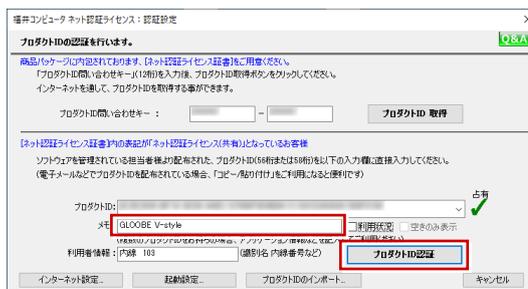
※ すでに GLOBE で占有モードを認証している場合は、9 ページ「補足：ZERO でネット認証（占有）を使用している場合」を参照してください。

2. 「ネット認証ライセンス証書」に記載されている 6 桁 + 6 桁の「プロダクト ID 問い合わせキー」を入力して、「プロダクト ID 取得」を押します。

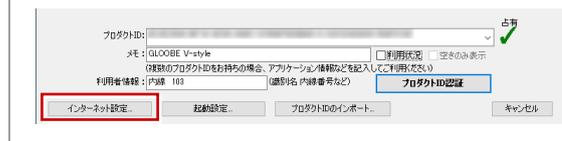


3. 「プロダクト ID」が取得されます。

「メモ」にこのプロダクト ID で利用できる製品名などを入力して、「プロダクト ID 認証」を押します。



プロダクト ID の取得や認証が正常にできない場合は、「インターネット設定」を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



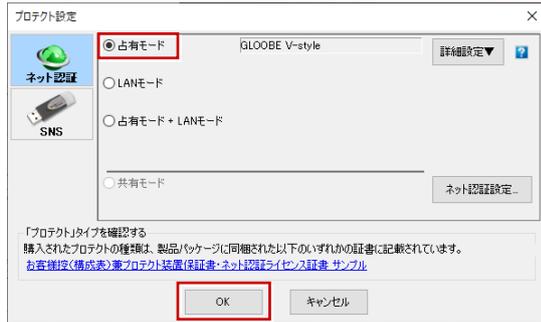
4. 「ネット認証ライセンス 認証および解除設定」画面が表示された場合は、ご利用の環境に合わせて、「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を選択します。



※ 選択した内容により、どのタイミングでプロダクト ID を認証/解除するかが設定されます。この設定の確認、変更については、GLOBE Architect のセットアップガイド「新規導入編」の「補足：プロダクト ID の自動認証/認証解除の設定を変更するには」を参照してください。

(次ページへ続きます)

5. 「占有モード」をONにして「OK」を押します。



ネット認証占有とネット認証LANを併用する場合は、「**占有モード + LANモード**」を選択してください。



GLOBE V-style が起動します。

次の画面が表示される場合は、GLOBE Architect のセットアップガイド「バージョンアップ/オプション追加編」の「**ライセンス情報の更新（占有）**」を参照して、ネット認証のライセンスを更新してみてください。



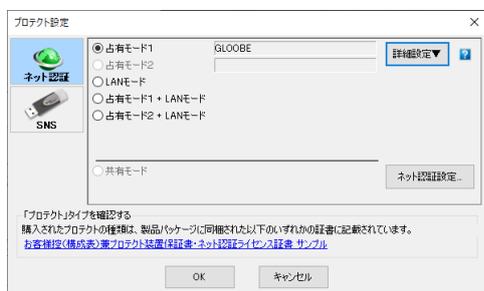
補足 GLOOBE でネット認証（占有）を使用している場合

すでに GLOOBE でネット認証ライセンス（占有モード）を認証している場合、別のプロダクト ID を占有モード 2、もしくは占有モード 3 で追加認証してください。ここでは、占有モード 2 を使用する操作で解説します。

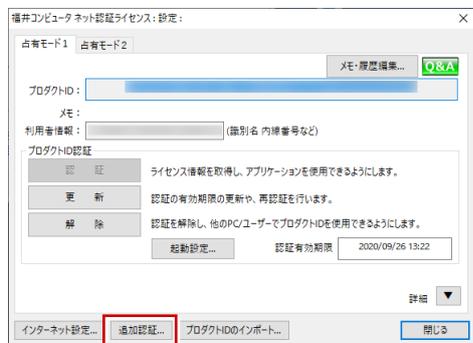
1. 「プロテクト設定」画面の「詳細設定▼」を押して、「占有モード 2 有効」を選びます。



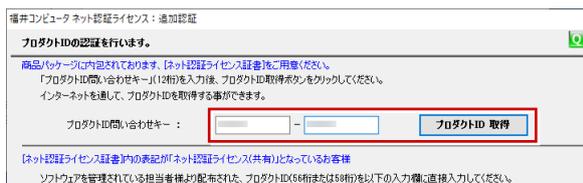
2. 「ネット認証」の「ネット認証設定」を押します。



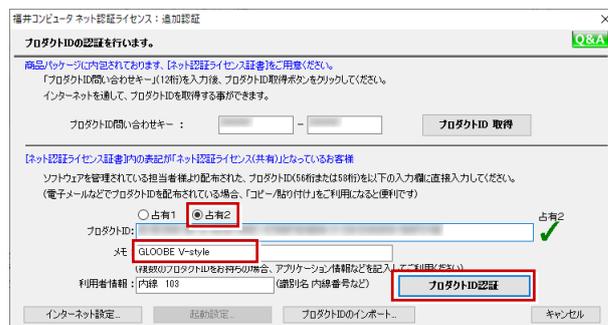
3. 「追加認証」を押します。



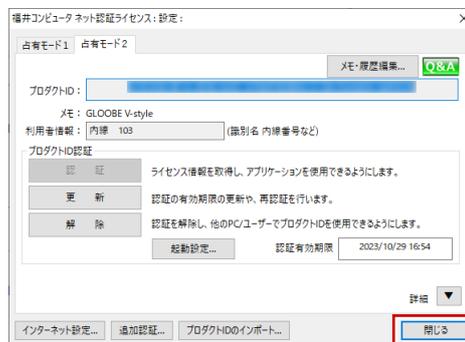
4. 「ネット認証ライセンス証書（占有）」に記載されている 6 桁+6 桁の「プロダクト ID 問い合わせキー」を入力して、「プロダクト ID 取得」を押します。



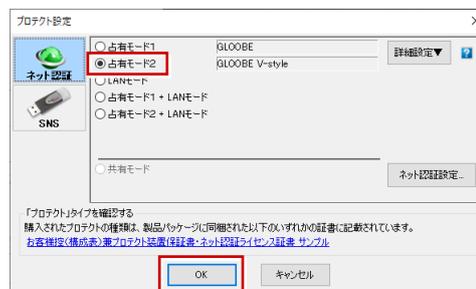
5. 「プロダクト ID」が取得されます。「占有 2」を ON にし、「メモ」にこのプロダクト ID で利用できる製品名などを入力して、「プロダクト ID 認証」を押します。



6. 「閉じる」を押します。



7. 「占有モード 2」が ON であることを確認して、「OK」を押します。

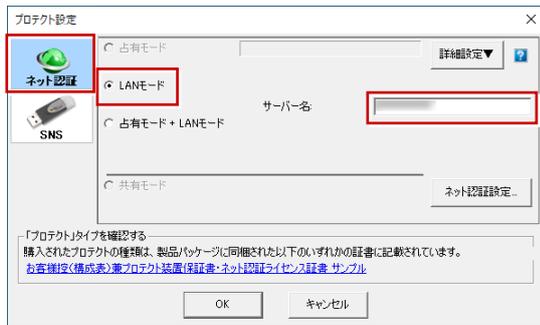


GLOOBE V-style が起動します。

4 プロテクトの設定 (ネット認証 LAN)

GLOBE から V-style を起動したときに「プロテクト設定」画面が表示された場合は、次のように設定します。

1. 「ネット認証」の「LAN モード」を ON にして、「サーバー名」にネット認証 LAN サーバーをセットアップしたコンピューター名を入力します。



「TCP/IP ポート番号」を指定する場合は、プロテクト設定画面のタイトルバーで右クリックして、「ネット認証 LAN : TCP/IP 有効」を選択します。



「TCP/IP ポート番号」にチェックを付けて、番号を入力します。

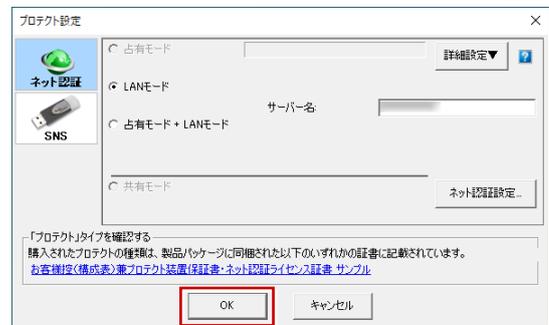


※ ポート番号には、「ネット認証 LAN サービスコントローラ」の「サービス設定」で設定されている番号を入力してください。

ネット認証占有とネット認証 LAN を併用する場合は、「占有モード + LAN モード」を選択してください。

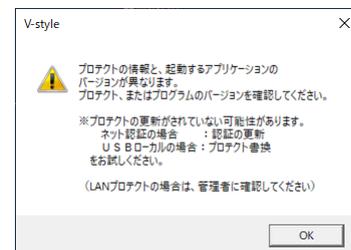
ネット認証 LAN サービスコントローラについては、GLOBE のセットアップガイド「新規導入編」の「[補足] ネット認証 LAN サーバーの機能」を参照してください。

2. 「OK」を押して画面を閉じます。



GLOBE V-style が起動します。

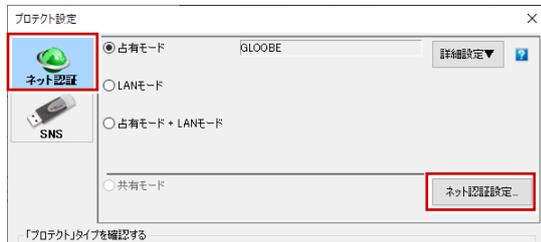
次の画面が表示される場合は、GLOBE のセットアップガイド「バージョンアップ/オプション追加編」の「ライセンス情報の更新 (LAN)」を参照して、ネット認証のライセンスを更新してみてください。



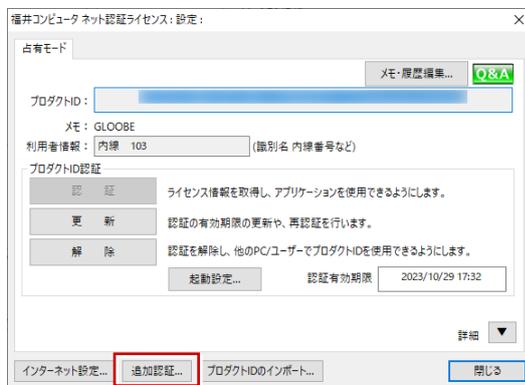
5 プロテクトの設定（ネット認証共有）

GLOBE から V-style を起動したときに「プロテクト設定」画面が表示された場合は、次のように設定します。

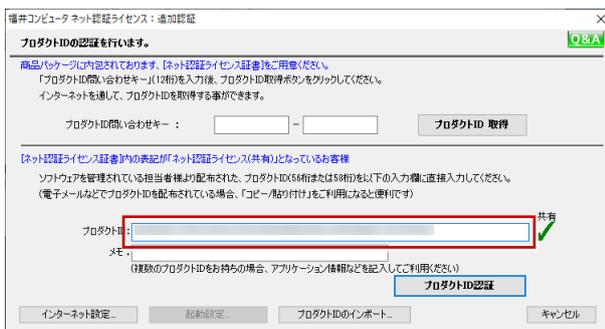
1. 「ネット認証」の「ネット認証設定」を押します。



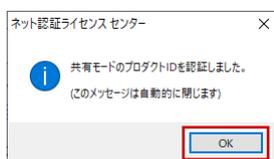
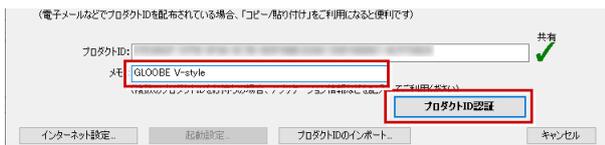
2. 「追加認証」を押します。



3. ソフトウェア管理者より配布された「プロダクト ID」を入力します。

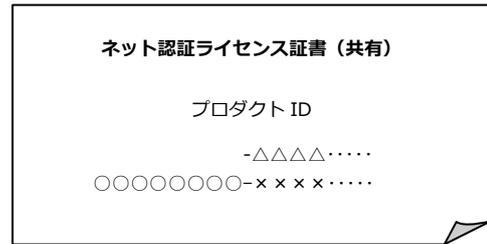


4. 「メモ」にこのプロダクト ID で利用できる製品名などを入力して、「プロダクト ID 認証」を押します。

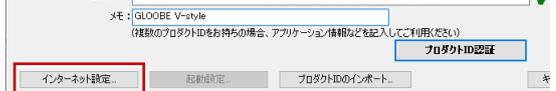


● ソフトウェア管理者の方へ

ライセンスの認証で必要になる「**プロダクト ID**」は、「**ネット認証ライセンス証書（共有）**」に記載されています。ソフトウェア管理者の方は、あらかじめどのユーザーがどの「**プロダクト ID**」を使用するか決めて配布しておいてください。



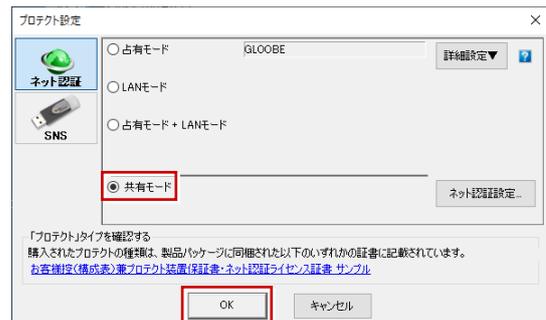
プロダクト ID の取得や認証が正常にできない場合は、「**インターネット設定**」を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



5. 「閉じる」を押します。

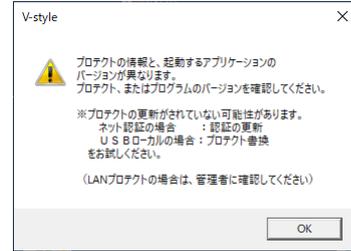


6. 「共有モード」を ON にして「OK」を押します。



GLOBE V-style が起動します。

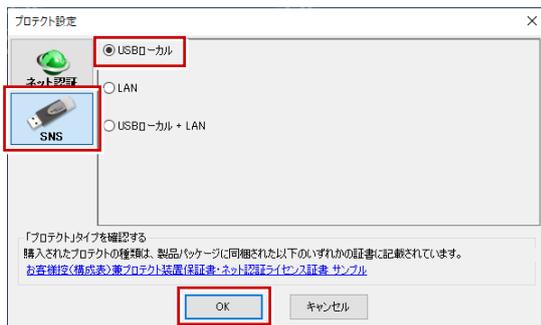
次の画面が表示される場合は、GLOOBE のセットアップガイド「バージョンアップ/オプション追加編」の「**ライセンス情報の更新 (共有)**」を参照して、ネット認証のライセンスを更新してみてください。



6 プロテクトの設定 (SNS-W)

GLOOBE から V-style を起動したときに「プロテクト設定」画面が表示された場合は、次のように設定します。

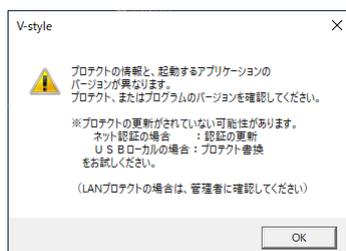
1. 「SNS」の「USB ローカル」を ON にして「OK」を押します。



ローカルと LAN の USB プロテクトを併用する場合は、「**USB ローカル + LAN**」を選択してください。

GLOOBE V-style が起動します。

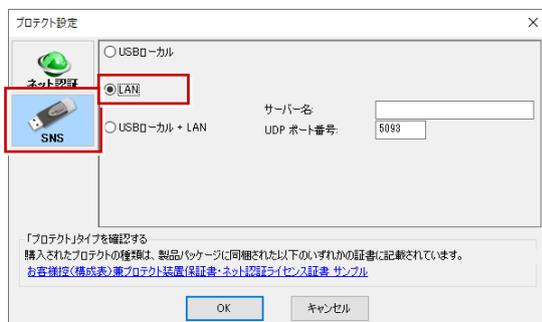
次の画面が表示される場合は、GLOOBE のセットアップガイド「バージョンアップ/オプション追加編」の「**SNS-W の書き換え**」を参照して、ライセンス情報を書き換えてみてください。



7 プロテクトの設定 (SNS-LAN-X)

GLOBE から V-style を起動したときに「プロテクト設定」画面が表示された場合は、次のように設定します。

1. 「SNS」の「LAN」を ON にします。

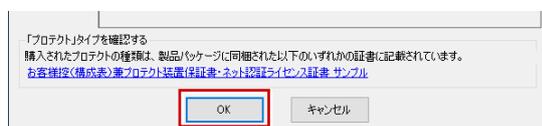


ローカルと LAN の USB プロテクトを併用する場合は、「USB ローカル + LAN」を選択してください。

2. 「サーバー名」にセットアップしたサーバーのコンピュータ名を入力して、「UDP ポート番号」が「5093」になっていることを確認します。



3. 「OK」を押します。



GLOBE V-style が起動します。

次の画面が表示される場合は、GLOBE のセットアップガイド「バージョンアップ/オプション追加編」の「SNS-LAN-X の書き換え」を参照して、ライセンス情報を書き換えてみてください。

